ふれあうナカマ　見て　見守る

いいね小学校

姉妹校交流

北海道移住の歴史 大切に

亘理小学校では、北海道伊達市立東小学校との姉妹校交流を毎年行っています。明治維新後、亘理の人々が北海道に移住して開拓を進めたという歴史的な出来事を互いに大切にし、郷土愛を育もうという願いから交流が始まりました。

本年度は、9月5、6日の1泊2日の日程で、亘理小の代表児童7人が伊達市の東小を訪問しました。

東小での歓迎会で、東小児童が「さんさ時雨」の踊りを披露してくれたそうです。宮城県の伝統的な民謡「さんさ時雨」が、遠く北海道でも踊られていることに感動したと訪問児童は話していました。

訪問児童はそれぞれ、東小の友達の家に民泊しました。2日目のお別れの時には、東小のみなさんはバスが見えなくなるまで、手を振って見送ってくれたそうです。

今回の取材を通して、これからも伊達市とのつながりを大切にして、東小との絆を強くしていきたいと改めて思いました。

大切にしたい東小との絆

編集委員　清野有惟、部田心奏、鎌田美咲、菊地うた、高野聡晴、西山瑞々花（6年）
穴戸好誠、魚戸時愛、遠藤雅、菊池優希、田中心晴、橋元れい、斎藤稜央、村上瀬（5年）
指導教諭　阿部さやか、古川雅男子

亘理小

学校名　亘理町立亘理小学校
所在地　亘理町下小路22の2
電話　0223(34)1311
校長　宇津江俊彦
児童　682人

学ぼう歯みがき

亘理小では歯を大切にする活動を取り入れています。6年生が1年生に、2年生は近隣の幼稚園児に、それぞれ歯のみがき方を教えています。

1年生は「親子歯みがき教室」でも、歯の大切さや仕上げみがきの仕方を学びます。本年度は県の「健康な口腔とよい歯の学校表彰」で優秀賞を受賞しました。

次回は
成田東小（富谷市）
鹿妻小（石巻市）

米山東小

学校名　登米市立米山東小学校
所在地　登米市米山町桜岡鈴根1
電話　0220(55)2042
校長　加瀬谷知子
児童　163人

民謡を歌い継ぐ

米山東小では、人々の暮らしや願いを歌った民謡を伝統として歌い継いでいます。3年生と4年生が中心になって活動します。「豊年こいこい節」「田ならし唄」「もちつき唄」「斉太郎節」を地域在住の衣川喜仁先生と山内英喜先生に教えていただきます。おはやしや太鼓、かねの役割を分担して取り組みます。みんな民謡が大好きです。

全校で遠足

仲良く低学年をサポート

米山東小学校の校木は、校舎の前にある大きく立派なヒイラギです。この名前から取った「ひいらぎ遠足」という全校行事があります。1年生から6年生までを8班に分け、平筒沼ふれあい公園まで、みんなで歩きます。低学年が遅れても、高学年がサポートしながら毎年笑顔で、全員到着することができます。さまざまな学年の人と触れ合え、仲良くなれる貴重な時間です。

ふれあい公園に着くと、1年生から4年生は、4年生がリーダーとなって、班ごとに考えてきた遊びを行います。公園には、たくさんの楽しい声がひびきます。

5年生と6年生は、野外の調理スペースで豚汁を作ります。外で作るので、いつもの調理と違い、手まどうことも多いです。まきがなかなか燃えなくて苦労することもあります。でも、下級生が「おいしい」と食べてくれるので、作るかいがあります。

これからも、全員が仲よく、元気あふれる学校にしていきたいと思います。

みんなで食べる豚汁は最高！

編集委員　岩渕和加、佐藤七海、白鳥優羽、七海優有（6年）
指導教諭　佐藤朱美